

ゼミ活動報告 「2016年 三商大ゼミ討論会」

西尾 美幸

12月3日(土)に一橋大学にて三商大ゼミ討論会が開催されました。今年度は、三商大である神戸大学、一橋大学、大阪市立大学に加えて、特別に大阪大学が参加しました。神戸大学からは保田ゼミ、一橋大学からは円谷ゼミ、大阪大学からは村宮ゼミ、大阪市立大学からは私たち宮川ゼミが参加し、計6チームでの研究発表となりました。宮川ゼミは私たちのチームが2番目、もう片方のチームが最後の発表でした。自分たちの発表ではかなり緊張していたので、しっかり説明しないといけなかった部分で抜けてしまっていたり、他のチームの発表に対してはコメント・質問を考えることもかなり頭を使うもので、発言することにもかなり躊躇してしまった部分が多かったりと反省点もありました。しかし、どちらのチームもしっかりした研究発表ができたのではないかと思います。

私たちのチームは『公募増資』についての発表を行いました。質問の時間内に他の学生からの意見がなかったのは残念でしたが、他校の先生方への的確なご指導をしていただき、とても充実した討論会になりました。大阪大学の村宮先生が事前に配布されていたプレゼン資料からコメント用にパワーポイントを作ってくださっていたことにはとても驚きました。

他のチームの研究発表も、自分では思いもつかないような視点から考えられていたり、私たちがすることのない、実際に経営を行った際の体験を聞いたり、様々な発表を聞くことができ、とても楽しい、学びの多い時間を過ごすことができました。



また、討論会後には国立駅の近くで懇親会が開かれました。4校の先生方やゼミ生と大学の様子や勉強・ゼミのこと、プライベートなことなどを話し、楽しい時間となりました。先生とお話してみると、それぞれに考え方や教え方に違いはあるものの、どの先生方も学生のことを考えていらっしゃるって、今回の討論会だけでなく、今後どのようにしていければよいかなども

教えて下さいました。討論会の質問時間にグラフの読み方がわからず質問をしたのですが、すぐには理解することができず、何度も聴き直してしまっていたのですが、保田先生に「普通ならわからなくても1度聞いたらそれまでにしてしまうのに、最後までわからないところを突き詰める姿勢を持っているのはいいことだ」と言われとても嬉しかったです。今までならわからないこともほったらかしにしていることが多かったのですが、ゼミに入ってからわからないことでも発言していかなければ自分のためにも、人のためにもならないのではないかと考えるようになり、行動できるようにしたいと思っていたので、その点に関しては少しずつですができるようになってきているのではないかと思います。

今回の討論会に参加して、宮川ゼミに入って今まで勉強してきてよかったと再認識し、今後より一層先生から学んでいきたいと思いました。

開催して下さいました円谷ゼミ、保田ゼミ、村宮ゼミの皆さん、本当にありがとうございました。

